

## 数理情報実験

### 第2週目

- ・ 実験テーマの確認
- ・ JavaScript 講習
  - 外部ファイルの利用
  - プルダウンメニューの利用
- ・ 今日のお題
  - 各データを個別に表示するページを作成する  
(例) 田中, 三木の数学, 英語, 国語の点数を外部ファイルに保存しておき,  
メニューから選び表示する.

### JavaScript 講習

#### 1. 外部ファイルの利用

まず, 次の3つのプログラムを入力せよ.

##### Week2\_1.html

```
<html>
<head>
<script language="JavaScript">
function ninsho(atai){
  var pass="jikken";
  if(atai == pass) location="a.html";
  else location="b.html";
}
</script>
</head>
<body>
<form>
<input type="password" name="p">
<input type="button" onClick="ninsho(p.value)" value="ok">
</form>
</body>
</html>
```

a.html

```
<html>
<body>
a.html です
</body>
</html>
```

b.html

```
<html>
<body>
b.html です
</body>
</html>
```

このままでは、パスワードが丸見えなので、パスワードとプログラムを外部ファイルにします。上記のスキプトの部分

```
<script src="pass.js">
</script>
```

と置き換え、pass.js ファイルとして消したプログラムを入れておく。まだ、これでは不完全だが、今回はここまでの説明とする。

### プルダウンメニューの利用

form タグの例題でありましたプルダウンメニューを利用した、リンクの作り方を紹介します。次のプログラムを入力して確認してください。

week2\_2.html

```
<form><select onChange="location=this.options[this.selectedIndex].value">
  <option selected> どれにする
  <option value="a.html">A のページ
  <option value="b.html">B のページ
</select></form>
```

お題：各データを個別に表示するページを作成する (week2\_t.html)

表示させる場所として、<input type="text">や<textarea> などを利用すると簡単である。